

新型コロナウイルス感染者の発生について（第1報）

8月17日（火）に当院の非常勤職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

この職員は、17日（火）に風邪症状が出現し、医療機関にて抗原検査を受けた結果、陽性とされました。

感染経路や行政検査の対象者については保健所で現在調査中です。

直ちに、院内消毒作業を完了し、当院で接触があった患者様、及び職員にはPCR検査を実施し、結果は全員『陰性』でした。

この職員は6月中に新型コロナワクチン接種を2回済ませております。業務範囲も限定的で短時間勤務であり、他に感染症状を疑う関係者もいないことから、院内での感染は否定的と考えております。

今後の対応につきましては、引き続き保健所のご指導を仰ぎながら、万全を期する所存です。

皆様方には、ご心配をお掛けするとともに、多大なご迷惑をお掛けすることとなり誠に申し訳ございません。今後の経過につきましては適宜ご報告を行って参ります。

皆様の安全・安心な受診に向けて、更なる努力をして参りますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

令和3年8月18日

医療法人春水会 山鹿中央病院

院長 原 暁生